

1学年通信

5月24日号

① 中間考査に向けて 鍵は主体性とタイムマネジメント！

6月4日(火)～7日(金)はいよいよ高校最初の考査です。学校のテストは日々の授業での学びが定着しているかの確認です。まずは**授業を大切に**取り組んでいってください。そのためには、**わからないことをそのままにしないこと**が本当に大切になっていきます。わからないことをそのままにすると、さらにその先わからないことが増えていきます。それが積み重なると、授業の解説では何を言っているのかわからなくなったり、問題が解けなかったりします。困るのは自分です。また、本校は商業高校のため、**資格取得**にも力を入れています。積極的に友達と教え合ったり、先生方に勉強方法や問題の解き方などを聞いてください。わからないから学びに来ているのです。**わからないことを質問することや間違ふことは決して恥ずかしいことではありません**。人によってはその場では恥ずかしく感じることもあるかもしれませんが、それは一瞬です。一生“知らないままでいること”“無知であること”の方が恥ずかしいことだと思いますか？先生方は必ず丁寧に教えてくださいますから、主体的に動いてくれることを期待したいと思います。

そして、少しの時間でも学習時間(宅習時間を含む)を確保してください。そこで一番大切なこと、それは**タイムマネジメント**です。時間は無限にあるわけではありません。1日24時間をどうタイムマネジメントするか、どう自分で計画を立てて時間を有効活用するか。考査2週間前から各週の予定を組んで生活記録を付けてもらいます。各自、学習時間の確保にいろいろな工夫をしてもらいたいと思います。生活記録表は日々の生活を見返して、時間を有効に活用する一つのきっかけ作りです。現3年生が生活記録をつけていた際、自分の時間を有意義にするために、

- ・食事中、携帯を触らないことで次の行動に素早く移れるようになった。
 - ・部活の試合でも休憩中に単語帳を覚えるなど、すきま時間を活用できた。
 - ・帰宅後、ゲームをしたりダラダラしていた時間をやめ、早い時間から勉強をすることができた。
 - ・朝早く起きて30分勉強の時間に費やした。
- など、自分で考えて意欲的に学習時間を確保していました。比較することはしませんが、ぜひ参考にしてみてください。

誰もやるべきこと、大切だと感じていることはわかっていると思います。しかし、『勉強もしないといけないことはわかっているけれど、疲れてできない』『テスト、絶対無理や』、テスト前にそういう言葉をよく聞きます。**部活動や自分の好きなことに取り組むとき、『できない』『無理だ』と同じことを言いますか？言いませんよね？強くなりた、うまくなりた、本気で頑張ってきた人には自ら律する大切さや厳しさの見極めができるはず。やっておけばよかったと後悔するくらいなら、やっておいてよかったと言える**努力の継続**をすること！成績が良いに越したことはありませんが、それよりも**学業を通して、苦手なものにも前向きに取り組む姿勢や意識、目標に対して正直に努力できるかどうか、そういう力も共に養ってほしいと思っています。そのため行動を起こしましょう！****

また、あなたが考査に向けて勉強に取り組む姿がクラスの雰囲気に影響することを忘れないでください。他人を判断基準にするのではなく、自分でしっかり判断することも大切ですが、**あなたが周りに与える影響力もとても大きい**ことをわかってくださいね。いい方向にも悪い方向にも転がります。

人間は流されやすい生き物です。だからこそ、個々が真剣に取り組めば、自然と良い雰囲気に飲み込まれていくものです。それこそ『切磋琢磨』！クラス全体でこれからもよい雰囲気の中、生活していきましょう！部活も勉強も日々努力。**今のあなた自身と比較して、絶対に努力したあなたは成長するはず！**やるべきことを見失わず、可能性を自分で狭めることのないように、己の成長に繋げていけるよう過ごしていってください。



② 中間考査の注意点

定期考査の注意点は以下のとおりです。

(1) 欠席、遅刻のないように！！！！

まずは体調管理をして、欠席のないようにしましょう。

◆出席停止(コロナやインフルエンザ)、忌引、公欠の場合

『欠席届兼追考査受験願』を提出し、承認後に追考査を実施(素点100%換算)。

◆上記以外の欠席(病気・事故)の場合

通院の証明になる書類(領収書、薬の明細など日付の入っているもの)を添付した場合に限り『欠席届兼追考査受験願』を提出し、承認後に追考査を実施(素点80%換算)。

◆正当な理由のない欠席の場合

『欠席届兼再考査受験願』を提出し、承認後に再考査を実施(素点0点)。

◆遅刻の場合

基本、考査開始後、20分を経過した場合は、考査を受けることはできない。

※特に雨天時などは遅延が発生する場合もあるため、1本早い便に乗るなど工夫すること。

(2) 不正行為厳禁！！！！

質問です。不正行為と聞いて思い浮かぶ行為は何ですか？不正行為をすると失うものは何ですか？

◆わき見やカンニングをしないこと

◆机の引き出しや制服のポケットには何も入っていないこと

◆机の上に落書きなどしないこと

◆荷物は教室に入れず、すべて廊下に整頓して出すこと

◆携帯電話の持ち込みはしないこと(携帯電話は電源を切って鞆にしまうこと)

◆監督の先生の開始終了の合図に従うこと

本校では、**不正行為を行った場合は、当該教科・科目は0点になり、特別指導の対象になります。また、不正行為を疑われるような態度・行為も取らないようにしてください。**プレッシャーもあるかもしれませんが、**不正行為によって、今までの自分の頑張りを台無しにしたり、自らの信用信頼を失わせるようなことのないように誠実に考査を受けてください。**

(3) よくある質問

Q：出欠席の連絡は？

- ・通常と同様、すぐ一着にて連絡をして下さい。ただし、上記の(1)にあるように欠席をする場合は注意してください。

Q：考査中にトイレに行ってもいいか？

- ・監督の先生に申し出れば、トイレに行くことはできます。ただし、その後教室で定期考査の継続はできません。希望する場合は、トイレに行ったあと職員室に行き、教務の先生に途中退室したことを申し出てください。別室にて受けることができますが終了時間の延長はありません(トイレに行っている時間も試験時間に含まれます)。

最後に。定期考査の期間は午前中で学校は終わります。中には疲れて寝てしまうという人もいるでしょう。その場合、夜の入眠に影響を与えないよう、午後からの昼寝は15:00までにしましょう(そういう研究結果があります)。定期テスト中に限らずですが、週末含め、規則正しい生活を送ってください。テスト中に夢の中なんてことのないよう、十分な睡眠も確保してくださいね。